

SRGELエネルギー源バイオマス発電プロジェクト

SRGEL Non-Conventional Energy Sources Biomass Power Project
(国連番号0546)



排出権の種類:

認証排出削減量 (Certified Emission Reduction)
クリーン開発メカニズム (CDM) に基づき発行される国連認証のクレジット

本事業の概要:

このプロジェクトの基本的な目的は、その地域でクリーンなエネルギーの発電のために利用可能なバイオマス燃料を有効に使うことです。つくられた電力は販売され、バイオマス燃料の使用を通じて、持続的な経済成長、環境保護、および温室効果ガス削減に役立ちます。このプロジェクトはまた、増加の一途をたどる電力の需給ギャップを減らすことができます。

アーンドラ・プラデーシュ州でも有数の、この農業地域において、相当なバイオマス利用可能物があることから5.5MWの発電所が設けられました。発電に用いられる燃料は、とうもろこし・カシューナッツ・ひまわり・ひよこ豆といったものの皮・殻・かす等であり、季節性があります。

期待される効果:

このプロジェクトにより、余剰なバイオマスの適切な利用によって環境にやさしい発電が可能となり、一方で農業関連の廃棄物の焼却は回避され、CO2排出量を減らすことができます。

画像なし

推定削減総量:	208,056 tCO ₂ e
推定年平均削減量:	20,806 tCO ₂ e/年
クレジット発生期間:	2001年～2011年